



2024 年度 JET プログラムインターンシップ： 現場で学び未来をひらく

(一財)自治体国際化協会 JET プログラム事業部調整課

キャリア支援について

クレアでは、JET プログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）の参加者（JET 参加者）のプログラム終了後のキャリア支援のため、日本国内の企業との出会いの場を提供するキャリアフェアや、JET 参加者が自身のキャリアビジョンをより明確にしていくためのセミナーなど、さまざまな事業に取り組んでいます。

2024 年 8 月には、19 日から 23 日までの 5 日間にわたり「JET プログラムインターンシップ」を実施いたしました。この事業の目的は、JET 参加者に広く職業に対する理解を深めてもらうとともに、自己の職業の適性や将来設計について考える機会を通じて、JET プログラム終了後の就職における主体的な職業選択や高い職業意識を醸成することです。



インターンシップ先の担当者から業務の説明を受けている様子

全国から集まった受講者

今回のインターンシップには、書類と面接による選考を通過した、3、4 年目の JET 参加者を中心に、全国から 42 人が参加しました。受け入れ先として、東京をはじめ大阪、京都、名古屋などを拠点にしている 23 の企業に協力いただきました。

事前研修

開始前日の 18 日には、いよいよ始まるインターンシップに向けて、オンラインおよび対面式で 2 つの事前研修を行いました。

「日本企業文化とビジネスマナー」に関する研修では、日本の就職活動の流れ、自己分析・企業研究の仕方、職場文化やシーン別のマナーについて学びました。

また、「職場で使える日本語コミュニケーション」に関する研修では、職場で起こりうる状況を想定したケーススタディやディスカッションを行いました。

本研修の参加者は、翌日から始まるインターンシップだけでなく普段の業務や今後の就職活動にも役立つ情報を得ることができたのではないのでしょうか。参加者からは「ビジネスマナーについてとても参考になる情報が多くもらえたと思います。（これで）自信をもってインターンに挑んでいきます」「敬語には自信がないので、よくある間違いなどを教えていただいたよかった」といった意見がありました。



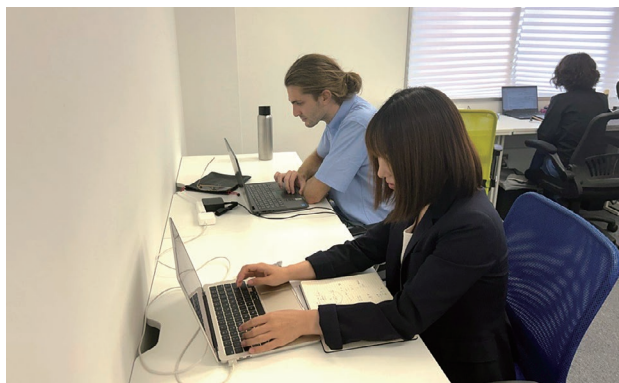
東京会場で行われた事前研修の様子

5 日間のインターンシップ

事前研修の翌日から、5 日間のインターンシップが始まりました。インターン先はサービス業から製造業まで多岐にわたり、参加者たちは普段と異なる環境に少し



緊張しながらも、企業の担当者と積極的にコミュニケーションを取りつつ、熱心に業務に取り組んでいました。



日本人スタッフと協力しながら、業務に取り組んでいる様子

ベトナム出身の CIR（国際交流員）であるタオさんは、グローバルビジネスサービスなどを行う企業で、翻訳やイベント企画、ウェブマーケティングなどの業務に携わりました。現在の CIR としての仕事と似た部分もありましたが、今回のインターンシップを通じて民間企業での働き方と自治体での仕事の違いを学んだと話していました。

アメリカ出身のマンディさんは、イベント企画などを行う企業で、実際の日本の企業の様子や仕事文化を知ることができ、今までの経験以外にも新しいスキルに挑戦して身につけたいと考えているそうです。2人とも、今回の経験が今後のキャリアパスについてより深く考える良いきっかけになったと話していました。



協力し合いながら作業を進めている受講者たち

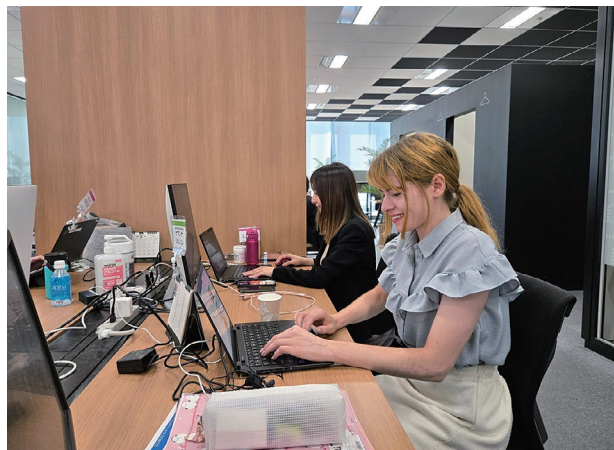
研修を通じて

普段は ALT（外国語指導助手）や CIR として全国の学校や自治体などで活躍している JET 参加者にとって、

一般企業での就業体験は貴重な機会になったことと思います。

5日間という短い期間でしたが、企業でのインターンシップを通じて、参加者がそれぞれのキャリアについて考え、今後のより良い選択につながるきっかけをつかむことができれば幸いです。

今後も、インターンシップをはじめとする JET 参加者へのキャリア支援の充実に向けて、引き続き取り組んでまいります。



少しずつ仕事を覚えながら、楽しそうに作業を進めている様子

◆参加者の声

- 勉強になった1週間でした。引き続き企業とのつながりを維持し、協力的な関係へと発展させていきたいと思います。
- インターンシップは本当に楽しかったです。JET 仲間のネットワーク、そして JET 以外の社会人ネットワークが広がった気がします。このようなプログラムの企画・準備は大変かと思いますが、引き続き実施してほしいです。

◆企業担当者の声

- 2年連続でインターンシップに来ていただいておりますが、毎年、礼儀正しく勉強熱心な、お人柄の良い方にご参加いただいております。短期間ですが、現場社員にも良い影響を与えてくださり、とても良い機会となっています。
- JET の皆様が日本企業で働いてくれることで、企業も外国人材を採用することに前向きになると思うので、ぜひ懸け橋になってほしいです。